

政策シート

2026年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		主担当課: 浄水課 担当課: 上下水道総務課、お客さまサービス課、水道工事課、下水道工事課、下水道施設課、北部上下水道課、天竜上下水道課
	03	06	01	02	01	

政策
安全・安心な上下水道サービスの提供

政策の内容

新たな水質リスクを踏まえた管理により、安全・安心な水質を確保します。
中山間地域の水道未普及地域など、地域特性やニーズを考慮した効果的な施策を実施します。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
-	-						

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

・人口減少などにより料金収入等が減少する中、上下水道施設の老朽化が進み、今後の事業量も増加する見込み。加えて、資材価格や労務費が上昇しており、さらなる経営効率化や計画的な財政運営が必要になっている。
 ・自然災害の頻発化と激甚化が進んでおり、特に令和6年能登半島地震では上下水道施設に甚大な被害が生じた。この経験から、浄水場、浄化センター等の上下水道システムの急所施設や避難所等の重要施設に接続する上下水道管路等の耐震化を推進する必要がある。
 ・デジタル技術の進展は、施設の運営や維持管理、業務管理などの事業運営において大きな変革をもたらすことが期待されており、デジタルトランスフォーメーション(DX)を推進する必要がある。
 ・国目標の2050年のカーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向けて地球温暖化対策を推進する必要がある。
 ・2025～2034年度の10年間で本市の上下水道事業が目指す方向や今後の取組などを示す上下水道一体の「浜松市上下水道基本計画」に基づき、取組を進めている。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	200,049	231,988			
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員(再任用フルタイム含む。)	31.1	37.9			
会計年度任用職員(月額報酬の定めのある者)	4.8	7.8			
再任用職員(31時間勤務)	3.8	3.8			
再任用職員(26時間勤務)	0.0	0.0			

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
水質管理の強化	○水道事業会計 182,802千円 【浄水課】163,915千円 水道原水の水質監視強化に伴う水質検査機器の整備、浄水処理工程で使用する薬品類 水質検査で使用する試薬類に要する経費など 【北部上下水道課】580千円 水質検査にかかる費用 【天竜上下水道課】18,307千円 水質検査、薬品にかかる費用	182,802
問い合わせ対応 の強化	○水道事業 ○下水道事業 【上下水道総務課】【お客さまサービス課】 業務マニュアルの活用や業務の習熟を図り、市民の皆様に親切丁寧で分かりやすい説明を 行う 浜松市LINE公式チャットボットなどによる手続き案内サービスの充実や利用の促進	-
水道未普及地域 への支援	○一般会計(衛生費)49,186千円 【天竜上下水道課】49,186千円 飲料水供給施設維持管理事業、飲料供給施設整備事業 飲料水供給施設管理助成事業(補助金)、生活用水応援事業	49,186

※予算・決算は各事業に係る経費を計上



②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
水安全計画の改定率(%)	64施設の水安全計画の改定率。 ※水安全計画とは、水源から給水栓に至る各段階で危害評価と危害管理を行い、安全な水の供給を確実にするための計画。	近年の水道原水における濁度上昇やかび臭物質の発生、PFAS対策の動向等を踏まえ、水質監視や浄水機能などを強化するとともに、水安全計画の見直しを活動指標として設定。2025年度から改定を開始するため、2024年度の実績値はなし。	目標値	-	20	30	50	70	100
			実績値	-	20				
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。



③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
かび臭物質濃度の内部管理基準適合率(大原浄水場)(%)	当該年度に行ったかび臭物質の定期水質検査の全検査数に対して内部管理基準(5ng/L)に適合した検査数の割合。	水質管理の強化における短期成果指標として、特にリスクの高いかび臭物質について水質基準(10ng/L)より厳しい内部管理基準(5ng/L)を設定	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100	2026年10月確定				
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。



④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画指標	指標の定義		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	目標値2034年度
水道水の水質基準適合率(%)		当該年度に行った定期水質検査の全検査数に対して水質基準に適合した検査数の割合。	実績値	100	2026年10月確定					100%
			達成率	100%						

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。



⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

安全・安心な上下水道が地域社会の中で健全な水循環に貢献している。

【2026年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2027年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	<div data-bbox="432 741 927 831" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
	<div data-bbox="488 1476 983 1568" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2026年度の政策の評価と2027年度以降の取組の方向性(2027年度記載)

評価時に記載